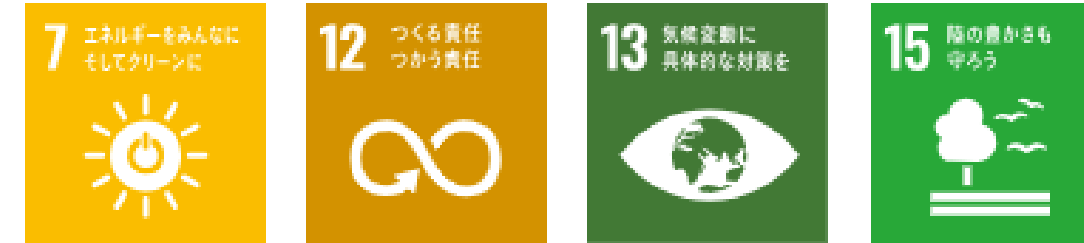


太陽光発電による二酸化炭素排出削減量

吉野石膏では、2012年より自社の敷地内を利用し太陽光パネルによる発電を進め、太陽光パネルで発電した再生可能エネルギーを活用することで、地球温暖化の原因である化石燃料からの転換を推進しております。

2024年の太陽光発電量は、18,686MWh(累積)となりました。この発電量に相当する二酸化炭素排出削減量は、8,129tであり、スギ林813haとなります。



| | 太陽光発電量 | CO2排出削減相当量 | CO2吸収相当量 (杉林耕地面積当たり) |
|----------|------------|------------|-------------------------|
| 2024年10月 | 1,430 MWh | 622 t | 62 ha |
| 2024年累積 | 18,686 MWh | 8,129 t | 813 ha |

自然エネルギーの使用拡大の取組